

直江津市民にとって、 直江津祇園祭とは



守らないといけない、繋げていけないといけない歴史のある伝統のお祭りです。会長をやらせていただいている以上誰よりも仲間を大切に、皆さんとコミュニケーションをとり、歴代会長に負けないよう頑張らなければならないと思っています！



直江津地区連合青年会
小林 健太 会長



福永町
竹田 亮太さん

上越市の
伝統を繋いでいく
祭り!



竹田 蒼汰くん

いい感じ! 楽しいお祭り!

3年ぶりの開催
おめでとうございます。
わっしょい!



ホシノ釣具店・星野一さん

世代を超えて
コミュニケーションが取れる良い
イベント!

みんなで楽しめて、
みんなで
盛り上がる祭り!



藤本 琉希くん

私の
バイブル!



土肥菓子店・土肥 優さん

初めての
祇園祭!
花火も楽しみです。



大滝さん

節目節目の大切な行事。
やらないと
盛り上がらない。

欠かせない
夏の風物詩!
どんな規模でも
楽しみたい。



山川製菓店・山川 公一郎さん

練習している音が
聞こえてきて、うるっとします。



古谷 信人さん

山地 茂樹さん

引っ越すので
参加できないのが残念!

関東出身なので
初めて!
楽しみです。



福井 ひとみさん



3年ぶりのアツい夏、到来!

巻頭
特集

直江津 祇園祭

上越の夏を彩り、熱気あふれる「直江津祇園祭」が3年ぶりに実施されます。コロナ禍での開催に賛否両論ありながらも、「次に繋げなくてはならない」という強い想いで参加町内が一丸となり、開催までたどり着きました。今回は〈直江津地区青年連合会〉の小林健太会長に話を聞きました。

手探りで始まった
今年の祇園祭

「直江津祇園祭」は毎年7月26日〜29日に開催されます。全町内が足並みを揃え、直江津のまちを盛り上げる一大イベントです。しかし新型コロナウイルス感染症拡大にともない、2年連続で中止になりました。感染が落ち着き、各種イベントが少しずつ再開しはじめた今年は、感染症対策を行いながら3年ぶりに開催されます。

祇園祭を実施する〈直江津地区連合青年会〉の小林健太会長は、「手探りの状態から始まった今年の祇園祭。1度止まってしまったものをもう1回動かすのは、かなりのエネルギーがいる。」と話します。

開催にあたり、例年より早い段階で〈直江津祇園祭協賛会〉や各青年会とのさまざまな会議がありました。直江津の人たちの、今年こそは開催したい、という思いもあり、様子を見ながら少しずつ進めていくことになりました。

進めるにあたり、どこまで準備したら正解なのか、例年通りの内容で進めていいのかを考えていた中、各町内会も判断に迷っていたといいます。「まだコロナ禍なので開催自体辞めたほうがいい」と厳しい声も

ありました。賛否両論ありながらも、各団体と協力し合い今年の開催までたどり着きました。

3年ぶりの開催にあたっての思い

「直江津祇園祭」は毎年7月26日〜29日に開催されます。全町内が足並みを揃え、直江津のまちを盛り上げる一大イベントです。しかし新型コロナウイルス感染症拡大にともない、2年連続で中止になりました。感染が落ち着き、各種イベントが少しずつ再開しはじめた今年は、感染症対策を行いながら3年ぶりに開催されます。

「感染対策をすることは大前提。マスク着用はもちろん、ワクチンを3回接種した人のみの参加にするかなど、課題はいろいろありますが、皆さんからの意見を聞いて開催するのが第一歩。完全ではないにしても、来年に繋ぐためには欠かせない、動き出すためのとても大事な1年です。『直江津祇園祭』は地域、人々が一体になれる大切な行事であり、直江津の人たちにとっての財産。コロナ禍では中止が一番安全と思われるが、勇気を持ってやらなければならない。本当に楽しみにしている人のために、納得のいく『直江津祇園祭』の復活にしたい。」と熱く語ります。

3年ぶりに行われる〈直江津祇園祭〉。直江津に活気が戻るよう、祇園祭に関わるすべての人が期待しています。

中止になった2年間の取組み

2020年度は〈直江津地区連合青年会〉の現メンバーにとって初の中止。戸惑いながらもこの状況の中で“何かできることはないか”と試行錯誤を繰り返しました。しかし前例がなく、知識もなかったために活動できない状態が続きました。

そんな中、直江津の人たちから「子どもたちには笛と太鼓をやらせてあげたい!」という声があがりました。そこで小林さんたちは、「いつも『直江津祇園祭』で笛と太鼓を鳴らしている時間帯にやりませんか。」と祇園囃子の練習を呼びかけ、当日は祭りの雰囲気を感じました。昨年も同様に、当日に祇園囃子の音色を響かせました。小林会長は「やりたくて楽しみにしている子もいる。次の世代へ繋げていくのが〈直江津地区連合青年会〉の役目。」と話します。

また、昨年29日は有志で八坂神社を参拝。コロナ禍の終息を願い、次年度の開催を祈願しました。

詳細はコチラ
P26にも
情報あり!

